

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【公表番号】特表2007-507038(P2007-507038A)
 【公表日】平成19年3月22日(2007.3.22)
 【年通号数】公開・登録公報2007-011
 【出願番号】特願2006-528012(P2006-528012)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/02 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/02 3 8 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月15日(2007.8.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザからの入力を受け取るユーザ入力装置と、
 電子装置の機能を実行するユーザ装置処理ユニットと、
前記ユーザ入力パターンを監視し、装置パラメータ設定を監視し、前記装置パラメータ設定と前記ユーザ入力パターンを相関させるユーザ入力パターンモニタ装置と、
前記ユーザ入力パターン、装置パラメータ状態、および相関情報を記憶する関連付けられたメモリと、
前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報を分析し、前記ユーザ入力パターン、パラメータ状態、および相関情報に対応する前記ユーザ装置処理ユニットへの調整を決定する認知論理装置と、
 前記認知論理装置によって決定された調整に応じて、前記ユーザ装置処理ユニットを調整するユーザ装置処理ユニットコントローラと、
 を備えることを特徴とする電子装置。

【請求項2】

前記決定された調整は、前記ユーザ装置処理ユニットのパラメータ、構成、および状態への変更を含むことを特徴とする請求項1に記載の電子装置。

【請求項3】

前記認知論理装置は、前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報の分析に基づいて、規則を作成する認知モデルを使用することを特徴とする請求項1に記載の電子装置。

【請求項4】

前記ユーザ装置処理ユニットコントローラは、前記ユーザ入力装置経由のユーザ対話に応じて、規則を選択的にオフにすることを特徴とする請求項3に記載の電子装置。

【請求項5】

前記認知論理装置は、前記ユーザ入力パターン情報を共通の対話パターンまたはスタイル対話パターンに分類し、前記共通の対話パターンに基づいて前記電子装置を調整し、現在のユーザ対話スタイルに応じて前記スタイル対話パターンに基づいて前記電子装置を選択的に調整することを特徴とする請求項1に記載の電子装置。

【請求項6】

ユーザからの入力を受け取るユーザ入力装置と、
電子装置の機能を実行するユーザ装置処理ユニットと、
前記ユーザ入力パターンを監視し、装置パラメータ設定を監視し、装置パラメータ設定と使用パターンを関連させるユーザ入力パターンモニタ装置と、
ユーザ入力パターン、装置パラメータ状態、および相関情報を記憶する関連付けられたメモリと、
前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報を分析し、前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報に対応する前記ユーザ装置処理ユニットへの調整を決定する認知論理装置と、
前記認知論理装置によって決定された調整に応じて、前記ユーザ装置処理ユニットを調整するユーザ装置処理ユニットコントローラと、
を備えることを特徴とする無線送受信装置（WTRU）。

【請求項 7】

前記処理装置は、デジタル信号プロセッサ（DSP）および縮小命令セット（RISC）プロセッサを備えることを特徴とする請求項 6 に記載の WTRU。

【請求項 8】

前記決定された調整は、前記処理装置のパラメータ、構成、および状態への変更を含むことを特徴とする請求項 6 に記載の WTRU。

【請求項 9】

前記認知論理装置は、前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報の分析に基づいて、規則を作成する認知モデルを使用することを特徴とする請求項 6 に記載の WTRU。

【請求項 10】

前記処理装置コントローラは、前記ユーザ入力装置経由のユーザ対話に応じて規則を選択的にオフにすることを特徴とする請求項 6 に記載の WTRU。

【請求項 11】

ユーザからの入力を受け取るように構成された入力と、
電子装置の機能を実行するために前記入力に接続された処理装置と、
前記ユーザ入力パターンを監視し、装置パラメータ設定を監視し、前記装置パラメータ設定と前記ユーザ入力パターンを関連させるために前記処理装置に接続されたユーザ入力パターンモニタ装置と、
ユーザ入力パターン、装置パラメータ状態、および相関情報を記憶する関連付けられたメモリと、
前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報を分析し、前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報と対応する前記処理装置への調整を決定するために前記関連付けられたメモリに接続された認知論理装置と、
前記認知論理装置によって決定された前記調整に応じて、前記処理装置を調整するために前記認知論理装置および処理装置に接続された処理装置コントローラと、
を備えることを特徴とする集積回路。

【請求項 12】

電子装置と共に使用する方法であって、前記電子装置は、
前記電子装置の処理とのユーザの対話を示す前記電子装置におけるユーザ入力を受け取るステップと、
前記ユーザ入力パターンを監視し、装置パラメータ状態を監視し、前記装置パラメータ設定と前記使用パターンを関連させるステップと、
前記ユーザ入力パターン、パラメータ状態、および相関情報を分析するステップと、
前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報に対応する前記電子装置の調整を決定するステップと、
前記決定された調整に応じて、前記電子装置を調整するステップと、
を実行することを特徴とする方法。

【請求項 13】

前記決定された調整は、処理装置のパラメータ、構成、および状態への変更を含むことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

調整を決定する前記ステップは、前記ユーザ入力パターン、前記パラメータ状態、および前記相関情報の分析に基づいて、規則を作成する認知モデルを使用することを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 15】

前記ユーザ入力装置経由のユーザ対話に応じて、規則を選択的にオフにするステップをさらに備えることを特徴とする請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

分析する前記ステップは、前記ユーザ入力パターン情報を共通の対話パターンまたはスタイル対話パターンに分類するステップを含み、調整する前記ステップは、前記電子装置を、前記共通の対話パターンに基づいて調整し、現在のユーザ対話スタイルに応じて前記スタイル対話パターンに基づき選択的に前記調整するステップを含むことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 17】

電子装置と共に使用する方法であって、前記電子装置は、
前記電子装置において、複数のユーザからの、前記電子装置の処理とのユーザの対話を示すユーザ入力を受け取るステップと、
前記電子装置との、前記ユーザの入力パターンを決定するステップと、
前記決定された入力パターンを、共通の入力パターンまたはスタイル入力パターンとして分類するステップと、
前記決定された入力パターンに基づいて、前記電子装置の調整を決定するステップと、
前記決定された調整を、共通の調整またはスタイル調整として分類するステップと、
前記共通の調整を使用して前記電子装置を調整し、現在のユーザ対話スタイルに応じて前記スタイル調整を選択的に適用するステップと、
を実行することを特徴とする方法。